

2026 年度

入学試験要項

神奈川大学の入試は
インターネット出願
です

公募制推薦入学試験

KU 神奈川大学

目 次

I	神奈川大学の3つのポリシーと各学部のアドミSSION・ポリシー	1
II	入試カレンダー	2
III	募集人員	3 ~ 4
IV	入学検定料	5
V	出願方法	6
VI	公募制推薦入学試験の趣旨	7
VII	公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科GECプログラム 英語プレゼンテーション課題）入学試験	8 ~ 10
VIII	公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 中国語能力）入学試験	11 ~ 12
IX	公募制自己推薦女子特別（工学部）入学試験	13 ~ 14
X	スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験 [第I期・第II期]	15 ~ 19
XI	受験上の注意	20 ~ 21
XII	学 費	22
XIII	奨学金	23
XIV	障がいおよび病気等のある方へ	24
XV	入試結果	24
XVI	アクセス	25 ~ 26
XVII	神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて	27

I

神奈川大学の3つのポリシーと 各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学の学士課程教育に関する基本方針（3つのポリシー）

本学は、「質実剛健」「積極進取」「中正堅実」の建学の精神と、真の実学を重視する伝統を踏まえ、自立した良識ある市民としての判断力と実践的能力、また、国際的感性とコミュニケーション能力を有し、さらに専門的知識と技能を身に付け、時代の課題と社会の要請に応じて自ら成長することのできる人材を養成するために、次の3つの基本方針を定めます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）】

真の実学を重視する本学の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、大学教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

この目的を実現するため、入試制度の多様化と選抜方法の改善を図るとともに、初年次教育の充実や高大連携を積極的に推進します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

本学は、4年間の学士課程において、全学の学生一人一人に共通して修得が求められる学士として持つべき力の実現のため、全学共通の基礎教育と各学部・学科の導入教育とを有機的に関連させることにより、必要かつ十分な基礎的学力を修得させます。

また、各学部・学科では、その培われた基礎的学力を発展させる多様かつ高度な体系的専門教育課程を編成することにより、真の実学を具現します。

教育課程の実施にあたっては、「ゼミ・卒研の神大」の伝統を生かす少人数教育と双方向型授業をより充実させるとともに、学生の学習時間を確保し、また、成績評価を厳格化することによって単位制度の実質化をはかります。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

本学の学生は、本学の真の実学を重視する伝統を踏まえ、自ら成長し、かつ他者と協力しながら社会で生き生きと活躍できる人材となることが求められます。

そのために、幅広い教養と、新しい時代に必要とされる専門的かつ体系的な知識、また、それに裏打ちされた技能を修得し、さらに地球的視野をもって考え、語り合うとともに、他者との協働を追求し、問題解決に向けて実践できる能力を備えたと認められる学生に、学位を授与します。

各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学では、学部ごとにアドミッション・ポリシーを定めています。

各学部のアドミッション・ポリシーは、本学公式ホームページに掲載されています。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/>



Ⅱ 入試カレンダー

	2025／9月	10月	11月	12月	2026／1月	2月	3月	4月				
総合型選抜（総合評価型）	出願期間 9/12～9/19	試験日 10/12	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
総合型選抜（適性検査型）		出願期間 10/24～10/30		試験日 11/16	合格発表 11/25	一次手続 11/25～12/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/25～1/27（1/6～1/27）					
公募制推薦入試 英語英文学科GECプログラム 女子特別（工学部）	出願期間 9/24～10/1	試験日 10/19	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
公募制推薦入試 中国語学科	出願期間 9/12～9/19	試験日 10/12	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
スポーツ・音楽推薦入試 （公募制） 【第Ⅰ期】		出願期間 10/1～10/8	第一次選考 ※1	第一次合格発表 11/20	第二次選考 11/30または12/1※1	合格発表 12/4	一次手続 12/4～12/11	二次手続※2（手続書類提出） 12/4～1/27（1/6～1/27）				
スポーツ・音楽推薦入試 （公募制） 【第Ⅱ期】						出願期間 1/16～1/23	第一次選考 書類審査	第一次合格発表 2/20	第二次選考 3/4	合格発表 3/12	入学手続（一括手続） 3/12～3/18	
指定校制推薦入試			出願期間 11/1～11/7	試験日 11/30	合格発表 12/4	一次手続 12/4～12/11	二次手続※2（手続書類提出） 12/4～1/27（1/6～1/27）					
卒業生子弟・子女入試	出願期間 9/12～9/19	試験日 10/12	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）入試	出願期間 9/24～10/1	試験日 10/19	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
社会人入試	出願期間 9/24～10/1	試験日 10/19	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
外国人留学生入試				出願期間（郵送） 11/26～11/28	出願期間（窓口） 12/1～12/4	試験日 1/25	合格発表 1/30	一次手続 1/30～2/13	二次手続※2 1/30～2/26			
編入学試験	出願期間 9/24～10/1	試験日 10/19	合格発表 11/1	一次手続 11/1～11/11	二次手続※2（手続書類提出） 11/1～1/27（1/6～1/27）							
給費生試験				出願期間 11/26～12/4	試験日 12/21	合格発表 1/12	一次手続 1/12～1/27	二次手続※2 1/12～3/6				
大学入学共通テスト 利用入試（前期）						出願期間 1/7～1/16	合格発表 2/14	一次手続 2/14～2/24	二次手続※2 2/14～3/6			
大学入学共通テスト 利用入試（後期）							出願期間 2/13～2/20			合格発表 3/12	入学手続（一括手続） 3/12～3/18	
一般入試（前期）					出願期間 1/7～1/20 ※2/4のみ 1/7～1/16		試験日 2/4・6・7・8	合格発表 2/18	一次手続 2/18～2/26	二次手続※2 2/18～3/6		
一般入試（後期）							出願期間 2/13～2/20			試験日 3/4	合格発表 3/12	入学手続（一括手続） 3/12～3/18

※1 各団体によって試験日・時間が異なります。詳細は、入学試験要項を参照してください。
※2 学費は一括、分納が選択可能です。学費の納入は一次手続期間内に入学金とともに納入することも可能です。

Ⅲ

募集人員

■ 2026年度 入試種別 募集人員一覧（文系学部）

学 部			法		経済				経営	外国語				国際日本			人間科	
学 科 等			法律	自治行政	経済		経済データ分析*		現代 ビジネス	国際経営	英語英文		スペイン語	中国語	国際文化 交流	日本 文化	歴史 民俗	人間科
					地歴 公民型	数学型	文系 数学型	理系 数学型			IES プログラム	GEC プログラム						
入 学 定 員			600		900				530	350				300			350	
学科募集人員			400	200	520		80		300	530	160	40	90	60	170	60	70	350
総合型選抜（総合評価型）			24	12	30		5		18	32	10	－	5	6	10	4	4	21
総合型選抜（適性検査型）			28	14	35		5		20	37	11	－	6	4	12	4	5	25
公募制自己推薦 （外国語学部英語英文学科GECプログラム 英語プレゼンテーション課題）			－	－	－		－		－	－	－	9	－	－	－	－	－	－
公募制自己推薦 （外国語学部中国語学科中国語能力）			－	－	－		－		－	－	－	－	－	4	－	－	－	－
全国商業高等学校長協会推薦 （経済学部・経営学部）			－	－	－		－		3	3	－	－	－	－	－	－	－	－
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名	若干名	若干名	－	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
卒業生子弟・子女			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名	若干名	若干名	－	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
社会人			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名	若干名	若干名	－	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
外国人留学生			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名	若干名	若干名	－	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
国連 UNHCR 協会との協定による 難民を対象とする推薦			全学で1名（外国語学部英語英文学科GEC プログラムを除く）															
給費生試験	給費生																	
	一般入試 免除者	35	20	45	15	10		35	65	20	6	10	5	20	6	8	45	
一般入試【3科目型】 ※2/4のみ全学統一型	前 期	156	80	150	38	25		110	164	50	14	20	13	55	20	23	120	
	後 期	12	6	12	4	3		9	16	5	－	3	2	5	2	2	10	
一般入試【得意科目型】			－	－	18		3		10	40	8	3	10	5	7	3	4	10
一般入試【共通テスト併用型】			12	6	5		2		3	10	5	－	3	3	5	2	2	11
大学入学 共通テスト利用	前 期	3教科型	35	15	18	8	5	15	38	12	－	10	4	15	3	4	30	
		4教科型	－	－	－					－	－	－	－	－				
	後 期	3教科型	6	4	10		3	5	6	3	－	3	3	5	3	3	4	
		4教科型	－	－						－	－	－	－	－	－			

* 2026年4月設置予定

■2026年度 入試種別 募集人員一覧（理工系学部）

[illegible]

IV 入学検定料

	入試種別	入学検定料
総合型選抜	総合型選抜（総合評価型）	35,000円
	総合型選抜（適性検査型）	
	公募制推薦入試	
給費生試験	給費生試験	35,000円
一般選抜	一般入試	35,000円
	大学入学共通テスト利用入試	15,000円
その他の入試	その他の入試	35,000円

※ 入学検定料のほか、一律1,100円のサービス利用料がかかります。なお、支払方法や合計金額によるサービス利用料の違いはありません。

※ 大規模災害により罹災された地域（災害救助法が適用された市町村）に受験生または保証人が居住し罹災した場合に入学検定料の免除をしています。
詳細は大学公式ホームページを確認してください。

併願チャレンジ割

2併願目無料制度 （同一日程併願） NEW	『総合型選抜（適性検査型）〈11/16〉』、『一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉』、『大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）』において、“2併願目が無料”、3併願目からは下記の通り割引となる新しい割引制度を導入します。			
	入試種別	単 願	2併願目	3併願目以降
	総合型選抜（適性検査型）〈11/16〉	35,000円	0円	+ 20,000円
	一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉			
	大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）	15,000円	0円	+ 10,000円

別日程併願

『一般入試（前期）〈2/4・6・7・8〉』で、複数日程を出願する場合は、単願 35,000 円、2 併願目からは 20,000 円（15,000 円割引）となります。

入試種別	単 願	2 併願目	3 併願目	4 併願目
たとえば・・・	2/4 を出願	+ 2/6 を出願	+ 2/7 を出願	+ 2/8 を出願
一般入試（前期）	35,000 円	+ 20,000 円	+ 20,000 円	+ 20,000 円
合計 95,000 円				

※ 一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉の 2 併願目無料制度との併用可。

※ 2 回以上に分けて出願登録した場合は単願扱いとなり、併願チャレンジ割適用外となります。

※ 給費生試験・一般入試（後期）に、併願受験はありません。

『大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）』では複数の学部・学科の併願が可能です。
『大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）』は単願15,000円、2併願目は無料、3併願目からは10,000円（5,000円割引）となります。

入試種別		単 願	2 併 願 目	3 併 願 目	4 併 願 目	
共通テスト利用 入試併願	大学入学共通テスト 利用入試	前期	15,000円	0円	+ 10,000円	+ 10,000円
		合計 35,000円				
		後期	15,000円	0円	+ 10,000円	+ 10,000円
		合計 35,000円				

※ 2回以上に分けて出願登録した場合は単願扱いとなり、併願チャレンジ割適用外となります。

※ 大学入学共通テスト利用入試（前期）と大学入学共通テスト利用入試（後期）での併願のように入試制度を超えての併願割引は適用されません。

V 出願方法

総合型選抜

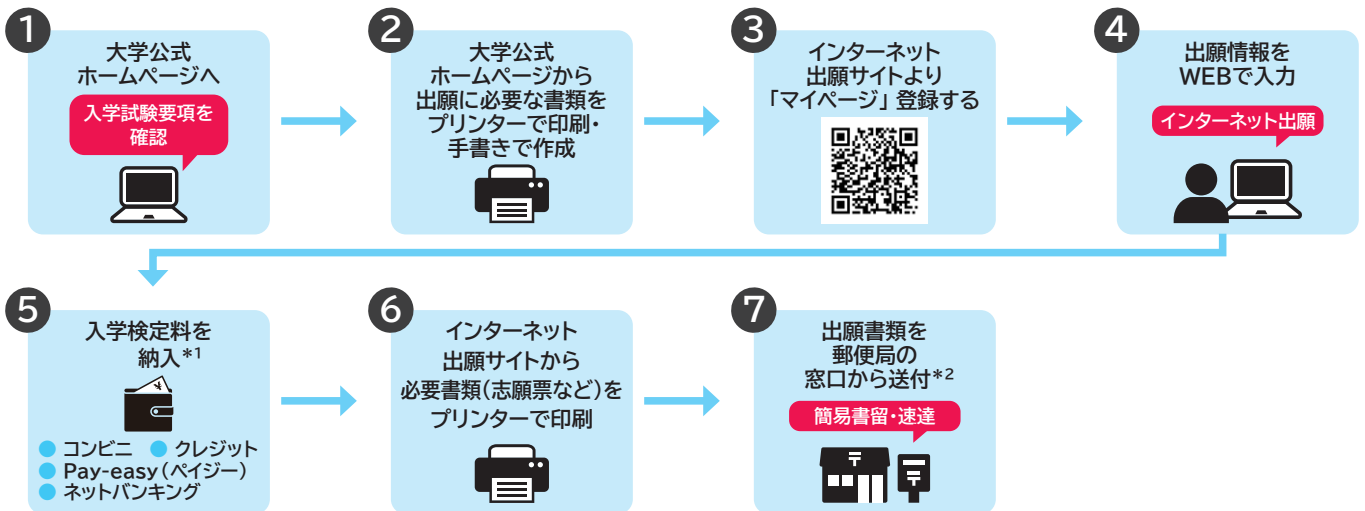
- 総合型選抜（総合評価型）
- 総合型選抜（適性検査型）
- 公募制推薦入試

給費生試験

- 給費生試験

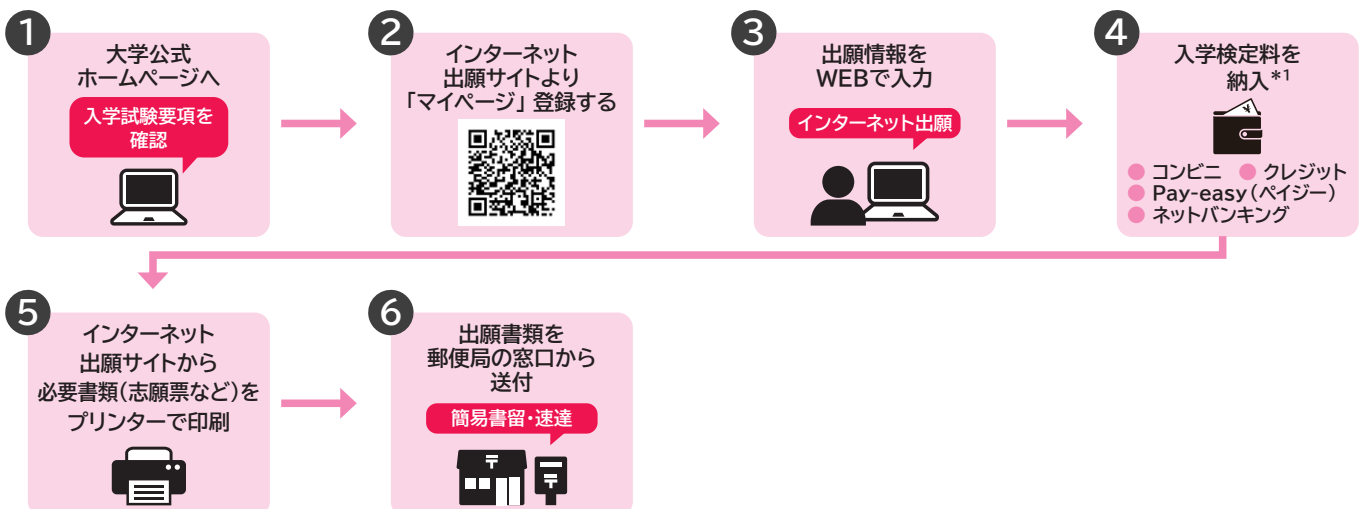
その他の入試

- 卒業生子弟・子女入試
- 外国人高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試
- 社会人入試
- 外国人留学生入試
- 編入学試験
- 編入学試験（英語検定有資格者）
- 社会人編入学試験



一般選抜

- 大学入学共通テスト利用入試
- 一般入試



*1 海外からの送金は出来ません。クレジットカード等を利用してください。

*2 外国人高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試および外国人留学生入試は出願書類の提出方法が異なります。詳細は、それぞれの「入学試験要項」をご確認ください。

VI 公募制推薦入学試験の趣旨

公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科 GEC プログラム英語プレゼンテーション課題）入学試験

外国語学部英語英文学科 GEC プログラムの教育理念、目標を理解し、自らの将来への希望と大学での学びを結びつけ、主体的に学び、多様な文化を理解し、受け入れ、高い外国語コミュニケーション能力により多様な人々と協力して問題解決に努力できる資質のある者を受け入れます。

公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 中国語能力）入学試験

日中の経済的・社会的な結びつきの強まりに伴い、家庭環境や生活環境などからコミュニケーションツールとしての中国語運用能力をある程度身につけた学生が徐々に増え始めています。

多様化した現代社会で、中国語圏の文化や歴史に興味と関心を持ち、コミュニケーションをはかることに意欲的な人材を積極的に受け入れます。

公募制自己推薦女子特別（工学部）入学試験

<機械工学科>

機械工学の分野では、従来のモノづくりに加えて、モノやシステムに関連した様々なサービスを開発提供することが重要になっています。また、生活・医療支援ロボットに代表されるように、機械工学が貢献する分野は拡大を続けています。このため、機械工学分野では、従来にも増して女性技術者の活躍が期待されるフィールドが増えており、さらに、機械技術者が活躍するフィールドは国境地域を越えてグローバル化しています。そこで、この入学試験制度では、女性技術者として国際的に活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

<電気電子情報工学科>

電気・電子・情報の分野は、近年注目されている環境問題に関わる省エネルギー技術や人にやさしい電子情報技術など、環境や生活に密着しています。これらの技術分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えています。このような社会情勢をふまえ、この入学試験制度では、特に環境や生活の観点から電気・電子・情報を学び、次代を担う女性技術者として活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

<経営工学科>

価値観の多様化する現代では、経営工学が対象とする企業経営や人間社会に対して、新たな価値や体験を提供する製品やサービスを産み出すデザインの力が求められています。顧客視点でイノベーションを実現するデザイン分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えています。このように特にデザインの観点から経営工学を学び、次世代の社会を創る女性技術者として国際的に活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

<応用物理学科>

現代社会の基盤は、物理学研究により蓄積されてきた知識を応用し開発された技術により支えられているところが大きくなっています。これら技術分野では応用物理学の専門知識だけでなく関連工学分野の幅広い基礎知識も備え、技術開発に携わる女性技術者が増えています。このような社会情勢を踏まえ、応用物理学の知識に加え工学分野に共通し必要とされるハード・ソフトウェア技術を学び、次世代を担う技術者として活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験

この制度は、高等学校において音楽、芸術、スポーツ分野ほか、学業以外に優れた実績を上げ、かつ、大学教育を受けるのに必要な基礎学力を有する者で、入学後も学業と課外活動を両立させ、本学課外活動の活性化に寄与できる者を、学校長の推薦により、選考のうえ入学を許可するものです。

VII 公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科GECプログラム）英語プレゼンテーション課題 入学試験

入 試 日 程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間 ^{※1}
外国語学部 英語英文学科GECプログラム	[インターネット出願・郵送受付] 9月24日(水) 午前9時 ～10月1日(水)(消印有効)	10月19日(日) 横浜キャンパス	11月1日(土) 午後1時	【入学手続金】 〔第一次〕(入学金の納入) 11月1日(土)～11月11日(火) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月1日(土)～1月27日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月6日(火)～1月27日(火)(消印有効)

※1 納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。

出 願 資 格

次の(1)～(3)の要件をすべて満たす者で、2026年4月1日までに18歳に達する者。

(1) GECプログラムに関心と理解を示し、留学を強く希望する者。

(2) 次の①～⑦の要件のいずれかを満たす者。

- ① 日本において、高等学校（中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ）を卒業した者または2026年3月卒業見込みの者。ただし、高等学校在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の英語の評定平均値が4.0以上の者。
- ② 日本において、高等専門学校の3年次を修了した者または2026年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2026年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 日本の高等学校の課程に相当する在日の外国教育施設を修了した者または2026年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑤ 日本において、専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2026年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

出願資格⑦により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。

該当者は「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに本学入試センターへ問い合わせてください。

(3) 下記にあげる各種英語外部試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は2023年4月以降とする。

- ・ 実用英語技能検定 CSEスコア1950点
 ※英検S-CBTも可とする。
- ・ TOEIC[®] Listening & Reading Test
 + TOEIC[®] Speaking & Writing Tests 790点 (L&R 550点、S&W 240点)
 ※IPのスコアは出願に利用できない。
- ・ TOEFL iBT[®] 42点
- ・ IELTS 4.0
 ※アカデミック・モジュールに限る。
- ・ Cambridge English B1 Preliminary または、B1 Preliminary for Schools (140点)
- ・ GTEC 検定版・CBTタイプ 930点
 ※アセスメント版不可
- ・ TEAP 225点
- ・ TEAP CBT 420点

出 願 書 類	出願書類	入手方法
	志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
	出願資格(2)の①②⑤は、「調査書」(出身学校長が作成・厳封したもの) ※ 卒業見込者は出願前3か月以内に発行されたものに限ります。 出願資格(2)の③④⑥は「修了(見込)証明書」および「成績証明書」(資格取得者は「資格証書」(複写したもの)) ※ 出願資格(2)の⑥のうち、国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で2026年4月1日までに18歳に達する者が出願する場合は、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類、および当該課程を修了したこと(修了見込みであること)を証明する書類(いずれも当該学校長が発行するもの)も必要とする。 ※ 提出書類が日本語または英語以外の場合は、日本語訳を必ず添付してください(様式任意、ただし翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可)。	出願者が用意
	英語外部試験スコア証明書(コピー可) 「実用英語技能検定合格証明書」「英検CSEスコア証明書」 「実用英語検定個人成績表」(実用英語技能検定・英検S-CBT) 「公式認定証」(TOEIC®) 「スコア」(TOEFL®・GTEC検定版・CBTタイプ) 「成績証明書」(IELTS) 「合格証明書」(Cambridge English) 「成績表」(TEAP・TEAP CBT)	
	志望理由書	
試 験 時 間	集合時間 英語プレゼンテーション・面接試験	午後 1 時 10 分 午後 1 時 30 分 ~

選考方法

書類審査、英語プレゼンテーション試験および面接試験の総合評価により判定します。

【英語プレゼンテーション】 事前課題による英語プレゼンテーション（5分）

以下のトピックについて5分間の口頭での英語プレゼンテーションを準備してください。

Prepare a 5-minute oral presentation about one “global problem” that currently interests you. Global problems are issues that go beyond national borders and solving them requires the cooperation of the whole international community, including individuals, companies, non-profit and community organizations, and local and national governments. Examples of global problems include poverty, inequality, human rights violations, and the spread of violent conflict, infectious disease, and environmental degradation. In your presentation, tell us why this topic is important to you and how you imagine your time at university will provide you with the knowledge and skills necessary for making a positive difference in that area in the future.

* PowerPoint、紙芝居、画用紙のポスターなど視覚資料を事前に各自準備すること。

(PowerPointの場合は、試験当日に大学でパソコンを用意します。ただし、機器の相性等により投影されない場合も想定されますので、必ずスライドをプリントアウトしたものも持参してください。なお、PowerPointを使用してプレゼンテーションを行う場合は、各自、必ずUSBメモリに保存して持参してください。試験会場ではスマートフォンに保存されたものを投影することはできません。)

【面接試験】 英語によるプレゼンテーションについての質疑応答（10分）

入学前教育課題

本学では「公募制自己推薦入学試験」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。

スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。

期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。

なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。

◆目的

- ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため
②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため

出願時の注意
受験上の注意
その他

1. 受験上の注意は、P.20～21で必ず確認してください。
2. 入学後の修学キャンパスについて

【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・
化学生命学部・情報学部

【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部

3. 本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。
4. 本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給を希望する者は、事前に申請手続きを行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験してください。なお、合格後に、入学金等の振替手続きを行う必要があります。

VIII

公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 中国語能力）入学試験

入 試 日 程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間※ ¹
外国語学部 中国語学科	[インターネット出願・郵送受付] 9月12日(金) 午前9時 ～9月19日(金)(消印有効)	10月12日(日) みなとみらいキャンパス	11月1日(土) 午後1時	【入学手続金】 〔第一次〕(入学金の納入) 11月1日(土)～11月11日(火) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月1日(土)～1月27日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月6日(火)～1月27日(火)(消印有効)

※¹ 納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。

出 願 資 格

次の(1)、(2)の要件をすべて満たす者。

- (1) 高等学校(中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ)を卒業した者または2026年3月卒業見込みの者。
 ただし、高等学校在学中(卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで)の「国語」「英語」「地理歴史・公民」のいずれかの評定平均値が3.5以上の者。
- (2) 下記にあげる各種中国語検定試験のいずれかにおいて、評価(級、点数など)が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は2023年4月以降とする。

- ① HSK漢語水平考試 筆記4級240点
 筆記5級200点
 筆記6級150点
- ② 中国語検定試験 3級160点

出 願 書 類

出願書類	入手方法
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
調査書(出身学校長が作成・厳封したもの) ※ 卒業見込者は出願前3か月以内に発行されたものに限りです。	出願者が用意
中国語検定試験評価証明書(コピー不可)	
志望理由書	本学ホームページよりダウンロード (本学所定用紙)

試 験 時 間

集合時間 午後 1 時 10 分
 面接試験 午後 1 時 30 分 ～

選 考 方 法

書類審査および日本語による面接試験(新聞コラムなど課題文の音読を含む)により判定します。

入学前教育課題

本学では「公募制自己推薦入学試験」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。

スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。

期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。

なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。

◆目的

- ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため
- ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため

出願時の注意 受験上の注意 その他

1. 受験上の注意は、P.20～21で必ず確認してください。

2. 入学後の修学キャンパスについて

【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・
化学生命学部・情報学部

【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部

3. 本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。

4. 本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給を希望する者は、事前に申請手続きを行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験してください。なお、合格後に、入学金等の振替手続きを行う必要があります。

IX 公募制自己推薦女子特別（工学部）入学試験

入 試 日 程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間※ ¹
工学部全学科	[インターネット出願・郵送受付] 9月24日(水) 午前9時 ～10月1日(水)(消印有効)	10月19日(日) 横浜キャンパス	11月1日(土) 午後1時	【入学手続金】 〔第一次〕(入学金の納入) 11月1日(土)～11月11日(火) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月1日(土)～1月27日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月6日(火)～1月27日(火)(消印有効)

※1 納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。

出 願 資 格

次の(1)、(2)の要件のいずれかを満たす者。

(1) 2026年3月に高等学校(中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ)を卒業見込みの女子で、以下の①および②の要件を満たす者。

- ① 本学工学部各学科への入学を強く希望している者。
- ② 高等学校の第3学年1学期(または前期)までの「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cのうちの上位5科目)」、「理科(「物理基礎、物理」または「化学基礎、化学」のうちのいずれかの組合せ)」の2教科(7科目)の評定平均値が3.6以上の者。

※評定平均値は「数学」と「理科」各科目の評定の合計値を評定数で除した数値(小数点以下第2位を四捨五入)となります。

(2) 2026年3月に高等学校の工業および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの女子で、以下の①および②の要件を満たす者。

- ① 本学工学部各学科への入学を強く希望している者。
- ② 高等学校の第3学年1学期(または前期)までの全体の評定平均値が3.8以上の者。

出 願 書 類

出願書類	入手方法
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
調査書(出身学校長が作成・厳封したもの) ※ 卒業見込者は出願前3か月以内に発行されたものに限りします。	出願者が用意
出願資格(2)で出願する場合は、高等学校の教育課程について説明した資料(学校案内等のコピー)	【対象者のみ】出願者が用意
志望理由書	本学ホームページより ダウンロード (本学所定用紙)
証明書類 志望学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。	

試験時間	集合時間 午前 9 時 10 分 筆記試験 午前 9 時 30 分 ～ 10 時 30 分 (60分) 面接試験 午後 1 時 30 分 ～
選考方法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。 小論文には理数分野の内容を含みます。
入学前教育課題	本学では「公募制自己推薦入学試験」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。 スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。 期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。 なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。 ◆目的 ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. 受験上の注意は、P.20～21で必ず確認してください。 2. 入学後の修学キャンパスについて 【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部 【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部 3. 本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。 4. 本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給を希望する者は、事前に申請手続きを行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験してください。なお、合格後に、入学金等の振替手続を行う必要があります。

X スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験 [第Ⅰ期・第Ⅱ期]

入 試 日 程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間※4
※1	第Ⅰ期 [インターネット出願・郵送受付] 10月1日(水) 午前9時 ～10月8日(水)(消印有効)	第Ⅰ期 〈第一次選考〉※2	第Ⅰ期 〈第一次選考〉 11月20日(木) 午後1時	第Ⅰ期 【入学手続金】 〔第一次〕(入学金の納入) 12月4日(木)～12月11日(木) 〔第二次〕(学費等の納入) 12月4日(木)～1月27日(火)
		〈第二次選考〉 (第一次選考合格者のみ)※3 11月30日(日) または12月1日(月)	〈第二次選考〉 (第一次選考合格者のみ) 12月4日(木) 午後1時	【入学手続書類】(提出期間) 1月6日(火)～1月27日(火)(消印有効)
	第Ⅱ期 [インターネット出願・郵送受付] 1月16日(金) 午前9時 ～1月23日(金)(消印有効)	第Ⅱ期 〈第一次選考〉 書類審査 (対面での試験は実施しません)	第Ⅱ期 〈第一次選考〉 2月20日(金) 午後1時	第Ⅱ期 【入学手続金】 〔一括手続〕(入学金・学費等の納入) 3月12日(木)～3月18日(水)
		〈第二次選考〉 (第一次選考合格者のみ) 3月4日(水) 横浜キャンパス	〈第二次選考〉 (第一次選考合格者のみ) 3月12日(木) 午後1時	【入学手続書類】(提出期間) 3月12日(木)～3月18日(水)(消印有効)

※1 「募集学部・募集人員および募集対象部」を確認してください。

※2 各団体によって試験日・時間が異なります。詳細は、「2026年度スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期〕 第一次選考について」を参照してください。

※3 各団体・志望学部・試験日程によって入学試験場（キャンパス）が異なります。

[11月30日(日)]

志望学部：法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部/横浜キャンパス

志望学部：経営学部・外国語学部・国際日本学部/みなとみらいキャンパス

[12月1日(月)]

全学部/横浜キャンパス（アメリカンフットボール部、女子サッカー部、女子バレーボール部対象）

※4 第Ⅰ期について、納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。

募集学部・募集人員および募集対象部

学部 募集対象部	法 学 部	経 済 学 部	経 営 学 部	外 国 語 学 部	国 際 日 本 学 部	人 間 科 学 部	理 学 部	工 学 部	建 築 学 部	化 学 生 命 学 部	情 報 学 部	第Ⅰ期 〈第一次選考〉 試験日	第Ⅰ期 〈第二次選考〉 試験日	第Ⅱ期 〈第一次選考〉	第Ⅱ期 〈第二次選考〉 試験日
募集人員	5	13	17	6	5	6	5	3	2	2	3				
アメリカンフットボール部		○	○	○	○	○		○			○	11月	12月1日(月)※2	書類審査	3月4日(水)
女子サッカー部			●	○			●					※1	12月1日(月)※2		
女子バレーボール部	○	○	○	○	○				○			※1	12月1日(月)※2		
バドミントン部	○	○	○			○					○	※1	11月30日(日)		
吹奏楽部	○	●	○	○	○	○	○	○		○	○	10月	11月30日(日)		
管弦楽団		○	○	○			○		○	○		11月	11月30日(日)		

* 外国語学部英語英文学科（GECプログラム）は実施しません。

※1 実技試験は行わず、書類審査のみ実施します。

※2 アメリカンフットボール部、女子サッカー部および女子バレーボール部の〔第Ⅰ期〕〈第二次選考〉試験日は、12月1日(月)です。実施時期は11月の〔第Ⅰ期〕と3月の〔第Ⅱ期〕の2回とします。(○は〔第Ⅰ期〕のみ実施、●は〔第Ⅰ期・第Ⅱ期〕ともに実施)

第Ⅰ期 **〈第一次選考〉**…各団体によって試験日・時間が異なります。

詳細は、「**2026年度スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期〕 第一次選考について**」※を参照してください。

※本学公式ホームページよりダウンロードしてください。

第Ⅱ期 **〈第一次選考〉**…女子サッカー部（経営学部・理学部）および吹奏楽部（経済学部）のみ募集します。実技試験は行わず、書類審査のみ実施します。

出 願 資 格

次の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。

- (1) 2026年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2026年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者。
- (2) 高等学校または在外教育施設の第3学年出願期間直近の学期末までの全体の評定平均値が3.1以上の者。
- (3) 下記〔基準A〕または〔基準B〕のいずれかに該当し、その実績が客観的に証明される者。また、入学後、当該部において活動を継続する者。

〔基準A〕

- ①全国レベルのコンクール、大会等に出場し、優秀な成績をおさめた個人または団体に所属している者。ただし、団体の場合は競技等に出場した者。
- ②地域のコンクール、大会（関東大会、北海道大会等）もしくは都道府県のコンクール、大会等で特に優秀な成績をおさめた個人または団体に所属している者。ただし、団体の場合は競技等に出場した者。
- ③都道府県のベストメンバーに選ばれた者。
- ④上記①～③の基準以外で、それに準ずる者。

〔基準B〕

当該部の基礎となる技術または能力が顕著であり、当該部においてその才能が期待される者。

- (4) 次の学部・学科・コース・プログラムにおいては、下記の履修条件を付す。なお、学部・学科・コース・プログラム指定の科目に相当する科目で履修条件を満たす必要がある場合は、その旨を説明する学校長が作成した文書と関連する資料（教育課程表、シラバス等）を、出願書類に加えて提出すること。

- ①経済学部経済データ分析学科：「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A」を修得していなければならない。
- ②理学部理学科（数学コース）：「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」あるいはこれらに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
- ③理学部理学科（物理コース）：「物理基礎、物理」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」あるいはこれらに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
- ④理学部理学科（化学コース）：「化学基礎、化学」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」あるいはこれらに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
- ⑤理学部理学科（生物コース）：「生物基礎、生物」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」あるいはこれらに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
- ⑥理学部理学科（地球環境科学コース）：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」「地学基礎、地学」のいずれかと「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」、あるいはこれらに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
- ⑦理学部理学科（総合理学コース）：「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」と「数学Ⅲ」「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」「地学基礎、地学」のいずれか、あるいはこれらに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
- ⑧工学部機械工学科：「物理基礎、物理」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」を修得していなければならない。ただし、修得科目について、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。

出 願 資 格

- ⑨工学部電気電子情報工学科：『理科（「物理基礎、物理」または「化学基礎、化学」のいずれかの組合せ）』『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C』を修得していなければならない。ただし、修得科目について、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑩工学部経営工学科：『理科（「物理基礎、物理」または「化学基礎、化学」のいずれかの組合せ）』『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C』を修得していなければならない。ただし、修得科目について高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑪工学部応用物理学科：「物理基礎、物理」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」を修得していなければならない。ただし、修得科目について、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑫建築学部建築学科（建築学系）：『理科（「物理基礎、物理」または「化学基礎、化学」のいずれかの組合せ）』『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C』を修得していなければならない。ただし、修得科目について、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない（建築学科（都市生活学系）については、履修条件は付さない）。
- ⑬化学生命学部応用化学科：『理科（「生物基礎、生物」または「化学基礎、化学」のいずれかの組合せ）』を修得した者または修得見込みの者。ただし、修得科目について、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者については、「生物基礎、生物」あるいは「化学基礎、化学」に相当する科目を修得していなければならない。
- ⑭化学生命学部生命機能学科：『理科（「生物基礎、生物」または「化学基礎、化学」のいずれかの組合せ）』を修得した者または修得見込みの者。ただし、修得科目について、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者については、「生物基礎、生物」あるいは「化学基礎、化学」に相当する科目を修得していなければならない。
- ⑮情報学部計算機科学科：「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」「情報Ⅰ」を修得した者または修得見込みの者であって、「数学Ⅲ」「情報Ⅱ」を修得した、または修得見込みであることが望ましい。また、高等学校の工業、商業、情報に関する学科を卒業見込みの者で「情報Ⅰ」が教育課程にない場合は、これに相当する科目を修得した者または修得見込みの者でなければならない。情報系の勉強に意欲的でコンピュータに興味のある者が望ましい。
- ⑯情報学部システム数理学科：「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」「情報Ⅰ」を修得した者または修得見込みの者。「情報Ⅱ」を修得した、または修得見込みであることが望ましい。また、高等学校の工業、商業、情報、総合に関する学科を卒業見込みの者で「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」「情報Ⅰ」が教育課程にない場合は、これに相当する科目を修得した者または修得見込みの者でなければならない（加えて、「情報Ⅱ」に相当する科目を修得した、または修得見込みであることが望ましい）。情報系の勉強に意欲的で論理的思考に興味のある者が望ましい。
- ⑰情報学部先端情報領域プログラム：「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」「情報Ⅰ」を修得した者または修得見込みの者であって、「数学Ⅲ」「情報Ⅱ」を修得した、または修得見込みであることが望ましい。また、高等学校の工業、商業、情報に関する学科を卒業見込みの者で「情報Ⅰ」が教育課程にない場合は、これに相当する科目を修得した者または修得見込みの者でなければならない。情報系の勉強に意欲的でデジタル技術活用に興味のある者が望ましい。

出 願 書 類

出願書類	入手方法
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
調査書（出身学校長が作成・厳封したもの） ※ 出願前3か月以内に発行されたものに限りです。	出願者が用意
学部・学科・コース・プログラム指定の科目に相当する科目で履修条件を満たす必要がある場合は、その旨を説明する学校長が作成した文書と関連する資料（教育課程表、シラバス等）	【対象者のみ】出願者が用意
志望理由書	本学ホームページより ダウンロード （本学所定用紙）
学校長推薦書（出身学校長が作成・厳封したもの）	
クラブ部長／顧問による推薦書（クラブ部長または顧問が作成・厳封したもの）	
次の①もしくは②のいずれかの書類一式 （いずれも客観性のある資料であること） ①大会・競技会履歴調書（クラブ部長または顧問が署名したもの）および大会・競技会等成績証明資料 ②音楽活動履歴調書（クラブ部長または顧問が署名したもの）および音楽活動履歴調書証明資料 <団体競技の方> 本人がメンバーであることがわかる書類を同封してください。	

試 験 時 間

第Ⅰ期 <第一次選考> ＊各団体によって試験日・時間が異なります。詳細は、「2026年度スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期〕 第一次選考について」※を参照してください。 ※本学ホームページよりダウンロードしてください。	
<第二次選考>（第一次選考合格者のみ） 集合時間 午前 9 時 40分 筆記試験 午前 10 時 00分 ～ 11 時 00分（60分） 面接試験 午後 1 時 30分 ～	
第Ⅱ期 <第一次選考> 書類審査	
<第二次選考>（第一次選考合格者のみ） 集合時間 午前 9 時 40分 筆記試験 午前 10 時 00分 ～ 11 時 00分（60分） 面接試験 午前 11 時 30分 ～	

選考方法	第Ⅰ期 〈第一次選考〉 書類審査、実技および面接等の総合評価により判定します。 〈第二次選考〉（第一次選考合格者のみ） 筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。 外国語学部英語英文学科（IES プログラム）の小論文には英語の内容を含みます。 工学部機械工学科、電気電子情報工学科の小論文には理数分野の内容を含みます。 第Ⅱ期 〈第一次選考〉 書類審査により判定します。 〈第二次選考〉（第一次選考合格者のみ） 筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。
入学前教育課題	本学では「スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期〕」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（1月中旬送付予定）。 スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。 期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。 なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。 ◆目的 ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. 受験上の注意は、P.20～21で必ず確認してください。 2. 入学後の修学キャンパスについて 【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部 【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部 3. 本入学試験合格者でも給費生試験を受験することが可能です。 4. 本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給を希望する者は、事前に申請手続きを行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験してください。なお、合格後に、入学金等の振替手続を行う必要があります。

XI 受験上の注意

持参品について

【持参品（試験時間中に使用を認めるもの）】

□受験票	当日、受験票を忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
□筆記用具	「H、F、HB」の黒鉛筆（鉛筆キャップ含む）、またはシャープペンシル（芯とケースは不可）／プラスチック製の消しゴム／鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） 和歌・格言等が印刷されているものは不可。
□時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。 ※試験場内に時計はありません。また、貸出しも行いません。
□その他	眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）

【試験時間中に使用を認めないもの】

□携帯電話等 通信機器	携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等電子機器類の試験時間中の使用は認めません。アラーム設定を解除したうえで、電源を切ってカバン等にしまってください。 また、時計として使用することもできません。試験時間中に携帯電話等を手にしたり、身につけていた場合は、不正行為として扱われますので、十分に注意してください。
□電卓	使用できません。
□定規	使用できません。
□コンパス	使用できません。
□その他	試験に関わる内容がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

※昼食は持参してください。

※上履き、スリッパなど履物を持参する必要はありません。

受験票について

- 出願** 受験票は『インターネット出願サイト』マイページメニューの「オンライン受験票」より出力してください（試験日の1週間前を目途に確認可能となります。確認可能となり次第、メールで通知します。試験日3日前までに確認できない場合は本学入試センターまでお問い合わせください）。
-  受験票に表示されている内容を確認し、誤り等がないか確認してください。
- 受験** 試験当日は受験票を必ず持参してください。当日忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
※大学入学共通テスト利用入試では、受験票を発行しません。マイページメニューの「オンライン受験票」より受験番号が付与されていることを確認してください。

試験場への入場・遅刻について

- 入場** (1) 試験当日、キャンパス内に掲示する試験場案内で、自分の試験場を確認してください。
(2) 受験生は試験開始20分前までに試験場に入室し、自分の着席カード（受験番号のカード）が貼られている席に着席してください。
- 遅刻** (1) 試験開始後30分を過ぎた場合は原則として受験を認めません。
(2) 公共交通機関の乱れや遅れが生じ、遅刻しそうな時は、試験実施本部（045-481-5661）まで連絡してください。

試験時間中について

- (1) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。従わない場合は退出させることがあります。
- (2) 受験票は、机上の着席カード（受験番号のカード）の手前に置いてください（受験票の注意事項をよく読んでください）。
- (3) 試験に関係のないものはカバン等にしまい、自分の座席の下に置いてください。
- (4) 試験開始後、監督者が写真照合のために巡回します。マスクを着用していて、照合が困難な場合は一時的にマスクをずらすよう指示することがあります。

- (5) 試験時間中に具合が悪くなった場合や、それ以外で用事のあるときは、静かに手をあげて監督者に知らせてください。
- (6) 解答用紙が無記名だった場合、不正行為があった場合は、合否判定の対象とはなりません。

不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績は無効となります。なお、その場合、入学検定料は返還されません。
- また、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- ・ 志願票などの出願書類、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ・ カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、ほかの受験者の答案等を見ること、ほかの人から答えを教わることなど）をすること。
 - ・ ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - ・ 試験時間中に試験問題や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・ 解答開始の合図や指示の前に、試験問題を開いたり、解答を始めること。
 - ・ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ※イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとします。受験上の配慮が必要な場合はP.24を確認してください。
- ・ 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
- (2) 前記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、前記(1)と同様です。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書等をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ・ 試験に関することについて、自身やほかの受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
 - ・ 試験場においてほかの受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ・ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

退場について

- (1) 原則として試験終了まで退場できません。途中退出した場合は合否判定の対象とはなりません。
- (2) 筆記試験終了後は、監督者の指示があるまで試験場から退出しないでください。
- (3) 筆記試験終了後、試験問題の取り扱いは監督者の指示に従ってください。なお、解答用紙は一切持ち帰ることができません。
- また、面接試験がある場合は、面接試験終了次第、解散となります。
- (4) 試験当日、大学周辺、または駅周辺での様々な勧誘は本学と一切関係ありません。住所や電話番号などの個人情報情報を安易に提供することがないように十分に注意してください。

XII 学 費

学 費 (2026年度入学者)

年 次	内 訳	法学部 経済学部	経営学部 ^{※1} 外国語学部 ^{※1} 国際日本学部 人間科学部	理学部 工学部 化学生命学部 情報学部 ^{※2}	建築学部
1年次	入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学 費 授 業 料	734,000円	850,000円	1,120,000円	1,120,000円
	施設設備資金	300,000円	300,000円	400,000円	400,000円
	学 会 費	2,500円	3,000円	—	3,000円
	委 託 宮陵会準会員費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	徴収金 後援会費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	学生教育研究災害傷害保険	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
	初年度合計金額	1,259,800円	1,376,300円	1,743,300円	1,746,300円
分 納	入学金＋第1分納期 納入期限：入試種別により異なります	742,800円	801,300円	983,300円	986,300円
	第2分納期 納入期限：10月末	517,000円	575,000円	760,000円	760,000円
2年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円
3年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円
4年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円

◎ 委託徴収金は2025年度参考です。学費については変更になることがあります。変更がある場合は大学公式ホームページなどでお知らせします。

※1 外国語学部英語英文学科「GECプログラム」および経営学部「中長期留学プログラム」、外国語学部スペイン語学科「スペイン語圏留学プログラム」の適用户については、留学先の授業料、その他、留学にかかる費用はすべて本人負担となり、行き先・時期・期間・レート等により変動します。なお、留学中（半期分）の本学授業料および施設設備資金は徴収致しません。ただし、留学在籍料5万円および委託徴収金を徴収します。詳細は決定次第、大学公式ホームページなどでお知らせします。

※2 情報学部計算機科学科および先端情報領域プログラムでは、指定スペックでの自費購入によるPCが必須です。入学までに各自で準備しておいてください。PCのスペックについては、別途、大学公式ホームページなどでお知らせします。

分納と納入期日について

学費は分納も可能です。

1年次の第1分納期期日は入学手続時（※期日は入試種別によって異なります）、第2分納期期日は入学後（10月末）です。
2年次以降の納入期日については、入学後にご案内します。

【注 意】

- 委託徴収金は、2025年度参考額です。
- 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分（入学金を除く）を入学手続時に、第2分納期分は入学後2026年10月末までに納入してください。
- 学会（法学会、経済学会、国際経営学会、人文学会、建築学会）への入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとし、会員として取り扱います。各学会は会費によって運営され、「論文集・年報の発行、ゼミ活動支援、講演会の開催等」の事業を行っています。
- 宮陵会は、卒業生等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとし、準会員として取り扱います。2年次以降は卒業まで年額5,000円を納入することで正会員となります。
- 後援会は、在学生の保護者等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとして取り扱います。会費は、卒業まで年額10,000円です。
- 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみ納入で、在学中の教育研究活動中等に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。
- 教職課程等、資格教育課程の履修者は、登録費等の納入が別途必要です。
- 学外実習を行う科目では、実習費用（交通費、滞在費、諸経費等）が別途必要です。
詳細は、修学キャンパス教務課にて確認してください。

◆国の教育ローン

	限度額(万円)	対 象 範 囲		利率(固定)	ローン審査に 要する期間	取 扱 店
	保 護 者 等	入 学 時	在 学 中			
日本政策金融公庫	350	納付金、受験費用、入学時に必要な費用	納付金、住居費用、通学費用等	日本政策金融公庫ホームページでご確認ください。	2～3週間程度	日本政策金融公庫 各支店

※詳細については、金融機関に直接お問い合わせください。

XIII 奨学金

各種奨学金の詳細やその他の奨学金は
こちらからご確認ください。



※すべての奨学金には出願・選考が伴います。また、奨学金制度の内容は変更になることがあります（2024年度実績）。

名 称		種 類	金 額	対 象
米田吉盛教育奨学金	伝統ある 給費生制度	給付	給費生制度 給費生試験の成績によって奨学生としての採用を決める 本学独自の奨学金制度です。 2025年12月21日（日）に「全国23会場」で給費生試験を実施し、 給費生に選ばれると右記の奨学金が原則4年間給付されます。 卒業後の返還の義務はありません。 （出願基準に世帯収入や成績条件はありません）	給費生試験で 給費生に 合格した者
	入学前に 採用候補者が決定		予約型奨学金 高校を卒業見込みで、高校の成績及び収入が一定の基準を満たす学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均4.0以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下	
	1年次の 経済的負担を 軽減		新入生奨学金* 高校の成績が一定の基準を満たし、かつ経済的理由により 修学が困難な新入生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下	
	自宅外通学を サポート		地方出身学生支援奨学金* 神奈川・東京（伊豆・小笠原諸島を除く）を除く地方出身者で、 自宅外通学の学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下	
	2年次以降の 経済的負担を軽減		修学支援奨学金* 経済的理由により修学が困難で、一定の学業成績を満たし、 学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下	
	目標に挑戦する 志を応援		学術研究活動支援奨学金 将来における明確な目標を持ち、学業成績、人物ともに優れ、かつ、学術研究 分野において優れた実績を上げた学生を支援します。	
	資格取得に 取り組む人に		指定資格取得・進路支援奨学金 司法試験や公認会計士、税理士、国家公務員採用総合職試験など、難易度の高い 資格試験合格やTOEIC®での高得点取得などに挑戦し、実績を上げた学生を 支援します。	
	海外留学資金を サポート		海外活動支援奨学金 短期海外研修や交換留学などに参加する学生を支援します。 （一部成績基準あり）	
	外国人留学生に 学びの機会を		外国人留学生授業料減免制度 学業成績・人物ともに優秀で一定の学業成績を満たし、経済的理由により修学 が困難な私費外国人留学生の授業料を減免します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） ※1年次生は成績基準なし	私費外国人 留学生
	神大から 神大の大学院に進む人へ		神奈川大学出身者支援奨学金 神奈川大学を卒業し、本学大学院に進学することを早期から希望する学生で、 学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。	本学学部生 （卒業予定者）
神奈川大学 独自の奨学金	学業において優秀な 成績を修めた学生を支援	給付	学業成績優秀者奨学金 「神奈川大学学業成績優秀者表彰制度」により、成績優秀者として表彰された 学生を支援します。	全年次
	「報恩、感謝、功德」の 精神を次代へ	給付	村橋・フロンティア奨学金 本学卒業生・村橋三好氏の篤志から生まれた奨学金制度です。 氏の精神「報恩、感謝、功德」を理解し、その想いを引き継ぐ学生を支援します。	1・2年次
	在学生の保護者中心の 団体（後援会）も 学生をサポート		神奈川大学後援会給付奨学金* 成績・人物ともに優秀で経済的理由により学費の支弁が困難な学生を支援します。	全年次
	家計が急変した 学生を支援		一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学金 学業・人物が優秀で勉強意欲を持ちながら、 家計が急変（家計支持者の死亡など）したために、学業の継続が困難になった 学生を支援します。	原則として 学部4年次
	多様な学習環境において 修学及び学生生活に 励む学生を支援		神奈川大学激励奨学金* 成績・人物ともに優秀な学生、経済的理由による修学困難な学生（*）、課外活動な どで活躍する学生も対象にした奨学金制度です。	学部生・ 大学院生

*国による高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料等減免）との併給不可（ただし、第IV区分（理工系）の対象者を除く）

※神奈川大学後援会給付奨学金と神奈川大学激励奨学金は、第IV区分（理工系）も併給不可となります。

●大規模災害発生時の経済的支援

大規模な災害が発生した際、罹災状況によって学費を50%もしくは100%減免するなど、
経済的支援を行う制度を設けています。

その他にも大学生が利用できる「独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）」などの外部
団体の奨学金や、地方自治体の奨学金もあります。本学を通じて申し込むものと、団体に
直接申し込むものがありますので、詳しくはそれぞれの団体にお問い合わせください。

本学は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校です

XIV 障がいおよび病気等のある方へ

◆障がいや病気等の理由により、入学試験当日および入学後の修学に関する配慮を必要とする受験希望者は、以下に記載の期日までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期日後の申請については、入学試験において配慮できない場合がありますのでご注意ください。

※給費生試験、一般入試（前期）【全学統一型】の地区試験会場では、配慮できない場合があります。

総合型選抜（総合評価型）等、10月に受験予定の方	2025 年 8 月 22 日（金）
指定校制推薦入試、総合型選抜（適性検査型）等、11月に受験予定の方	2025 年 9 月 19 日（金）
給費生試験・外国人留学生入試を受験予定の方	2025 年 10 月 31 日（金）
一般入試（前期）・大学入学共通テスト利用入試（前期）を受験予定の方	2025 年 12 月 5 日（金）
一般入試（後期）・大学入学共通テスト利用入試（後期）を受験予定の方	2026 年 1 月 16 日（金）

また、試験当日に配慮を必要とせず、入学後の修学に関する配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかにお申し出ください。なお、海外留学を必須とする学科を志望する場合や、必須でない場合でも、海外留学を強く希望する場合は、出願開始の2か月前までにお申し出ください。

◆試験当日に拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等を希望する場合にも期日までの相談をお願いします。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかにお申し出ください。

※オープンキャンパス・大学見学では、大学の状況を知ることができ、入学後の修学に関する配慮について相談することもできますので、予約をしたうえでお願いします。なお、電話での個別相談も受け付けています。

障がいの種類	受 験 上 の 配 慮 対 象 と な る 例
視 覚 障 が い	・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴 覚 障 が い	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢 体 不 自 由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者または困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病 弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度の者またはこれに準ずる者
発 達 障 が い	・学習障がい、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障がい）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい等）等のため配慮を必要とする者
そ の 他	・上記以外の者で配慮を必要とする者

XV 入試結果

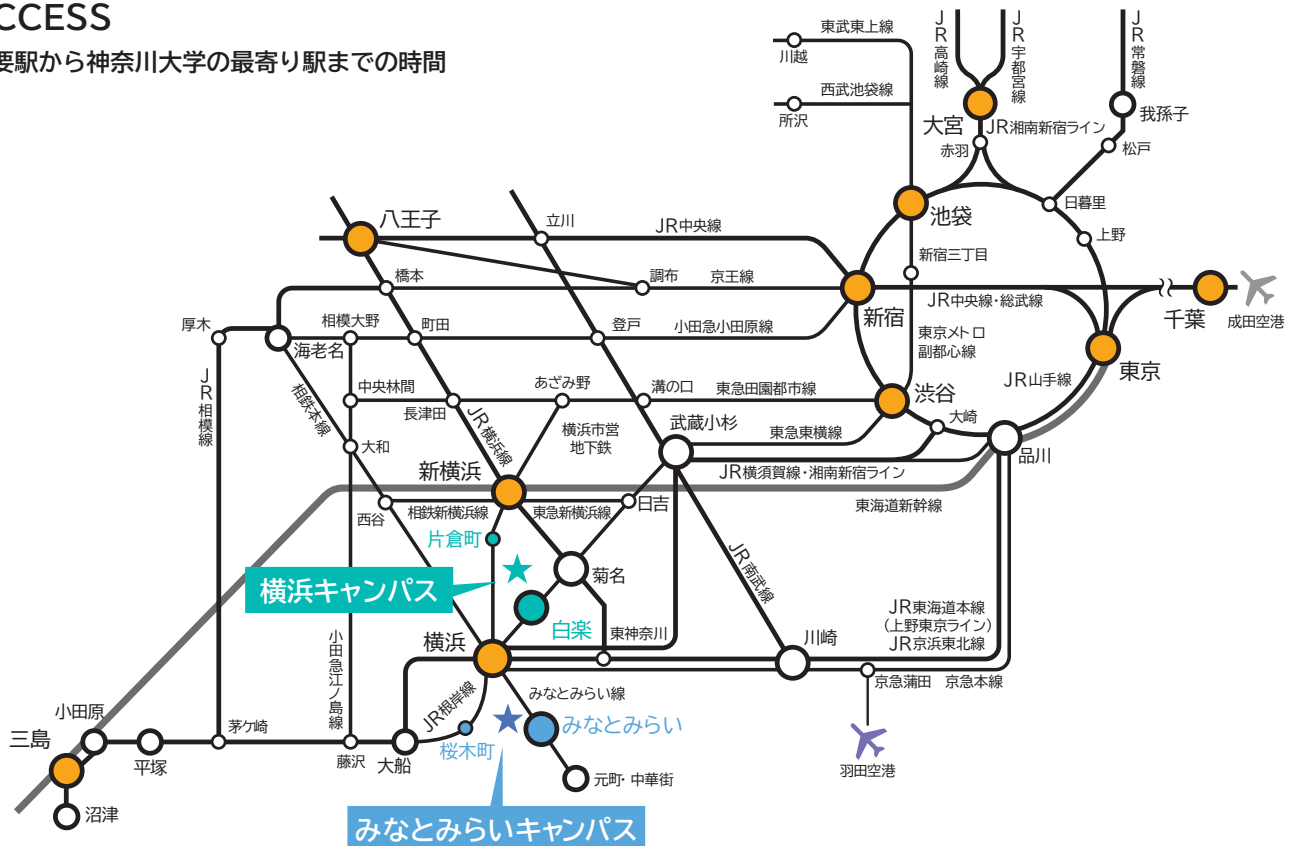
2025 年度入学試験結果は本学公式ホームページに掲載されています。



XVI アクセス

ACCESS

主要駅から神奈川大学の最寄り駅までの時間



横浜駅	東急東横線 白楽駅まで5分 みなとみらい線 みなとみらい駅まで3分	千葉駅	総武・横須賀線「横浜」→東急東横線 白楽駅まで76分 総武・横須賀線「横浜」→みなとみらい線 みなとみらい駅まで73分
新宿駅	山手線「渋谷」→東急東横線 白楽駅まで30分 山手線「渋谷」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで35分	東京駅	東海道本線「横浜」→東急東横線 白楽駅まで31分 東海道本線「横浜」→みなとみらい線 みなとみらい駅まで28分
三島駅	東海道新幹線「新横浜」→横浜線「菊名」→東急東横線 白楽駅まで44分 東海道新幹線「新横浜」→横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで51分	渋谷駅	東急東横線 白楽駅まで23分 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで28分
新横浜駅	横浜線「菊名」→東急東横線 白楽駅まで20分 横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで22分	八王子駅	横浜線「菊名」→東急東横線 白楽駅まで53分 横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで57分
池袋駅	副都心線<直通>東急東横線 白楽駅まで34分 副都心線<直通>東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで39分	羽田空港	京浜急行リムジンバス「横浜駅(YCAT)」行 横浜駅まで約31分 京急本線 横浜駅まで約17分
大宮駅	埼京線「渋谷」→副都心線<直通>東急東横線 白楽駅まで62分 埼京線「渋谷」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで67分	※所要時間は乗り換えなどの時間を含みません。	

横浜キャンパス

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL: 045-481-5661(代)



東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車
 >> 徒歩約13分

横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用
(東神奈川駅西口経由)
>> 約 14 分
1 番のりば【36 系統】菅田町 / 緑車庫前行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
1 番のりば【82 系統】八反橋 / 神大寺入口行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

片倉町駅前（横浜市営地下鉄）から横浜市営バスを利用
 >> 約 14 分

2 番のりば【36・82 系統】東神奈川駅西口 / 横浜駅西口行
「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車

横浜駅西口からタクシーを利用
 >> 約10分

事務局のある1号館や入試センター・セレストホールのある16号館へは「神奈川大学入口」で、20・23号館や神奈川大学生協へ行く場合は「六角橋西町」で下車すると便利です。
*駐車場はありません。

みなとみらいキャンパス

〒220-8739 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
TEL: 045-664-3710(代)



みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 >> 徒歩約 6 分

みなとみらい線「新高島駅」下車 >> 徒歩約4分

JR・東急東横線・京急本線・相鉄本線・横浜市営地下鉄「横浜駅」下車 >> 徒歩約 11 分

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 >> 徒歩約12分

*駐車場・駐輪場はありません。



神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の 取り扱いについて

神奈川大学では、教育、研究及び学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報（及び保有個人データ）を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知又は公表します。資料請求等にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取り扱います。

◆個人情報（及び保有個人データ）の利用目的

お知らせいただいた個人情報（及び保有個人データ）は、以下の利用目的のために使用します。

1. 志願者の個人情報（及び保有個人データ）
 - （１）受験情報誌、入学試験要領等の送付のため
 - （２）オープンキャンパス、相談会等の案内のため
 - （３）その他入試広報のため
2. 出願者の個人情報（及び保有個人データ）
 - （１）受験票等の発行及び送付のため
 - （２）入学試験の運営のため
 - （３）入学試験の調査及び分析のため
3. 合格者の個人情報（及び保有個人データ）
 - （１）入学手続書類等の作成及び送付のため
 - （２）入学辞退等の手続のため
 - （３）入学前教育のため
 - （４）入学後の習熟度別クラス編成のため
 - （５）入学試験の調査及び分析のため

◆個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供について

1. 神奈川大学では、個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供は、以下の場合に限り行います。
 本法人は個人情報保護法第27条に基づき、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人情報（個人データ）を第三者に提供しません。
 - （１）法令に基づく場合
 - （２）人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - （３）公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - （４）国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
 - （５）個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データの提供が学術研究の成果の公表又は教授のためやむを得ないとき。
 - （６）当該個人データを提供する目的の一部又は全部が学術研究目的である場合であって、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データを学術研究目的で提供する必要があるとき。ただし、本法人と当該第三者が共同して学術研究を行う場合に限る。
 - （７）当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該第三者が学術研究機関等である場合であって、当該第三者が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき。

なお、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の全部又は一部を委託する場合は、第三者への提供に該当しません。

2. 業務委託等について
 本法人は、個人情報の取扱いを含む業務の一部又は全部を学外の業者等（以下「受託者」という。）に委託する場合、守秘義務を明記した契約の締結とともに、業務目的の達成に必要な範囲内において情報を提供するものとし、個人情報の安全管理が図られるよう、別に定める個人情報の取扱業務に関する委託先管理基準に基づき、受託者に対する必要かつ適切な監督を行います。

◆個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 神奈川大学 入試センター TEL：045-481-5857（月～金曜日 9：00～16：00）
 E-mail：admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp

神奈川大学入試センター

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1
(TEL) 045-481-5857
(FAX) 045-481-5759

神奈川大学公式ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>